

2024
SCHOOL GUIDE BOOK

志、深く。



長野県松本深志高等学校



一 諸子はあくまでも精神的に勉強せよ
 一 而して大に身体の強健を計れ
 一 決して現代の悪風潮に染み
 一 墮落するが如き事のあるべからず

——初代校長 小林有也先生が遺された御三訓

しかしながら、伝統を継承するとは、徒らに旧きを固守することではない。時の流れとともに、改めるべきは勇敢に改めていくのでなければならぬ。変革を恐れる悪しき伝統主義は停滞を意味し、停滞は衰亡の道に連なるからである。日に日に新たなならんとする烈烈たる気魄こそわれわれのものでなければならぬ。百年の伝統の聲に聴け、而して伝統とは絶えざる脱皮の過程たるを想え。

——元校長 平林六弥先生の理念から抜粋

ここでの3年間で、スタートに。

深志を目指す皆さんへのメッセージ

約150年の歴史で培われた、深志高校が誇れる持ち味とは。そして生徒自ら追い求め続けた自治の精神とは。本校卒業生でもある石川裕之校長と、生徒会副会長の中戸川佳奈さんが語り合いました。



松本深志高校 第26代校長 石川 裕之先生
 第73代生徒会副会長 中戸川 佳奈さん

中戸川: 深志高校の生徒は、一人ひとりが自分の考えや世界を持っているところが強みだと思います。芯が強い生徒が多いので、話し合いの場では難航することもあるけど、対立してうまくまとまらないこともあります。その分互いに核心を突いた考えを持って話し合うので、まとまりにくいことも自力でまとめて完成させるというのが生徒会ではいいことだなと感じました。

校長: 好きなことや楽しいと思っていること、得意なことや苦手なことが本当にそれぞれ別々だってわかる生徒たちだよ。別々の興味関心を追求してもらえそうな学校になってほしいと私は思っていて、それを先生

たちから与えられるのではなく自分たちで追求しようとする人が多くみられると思います。考える力とか発想力とか展開力が優れている生徒たちが集まっていると思うので、その能力をフルに活用しているところがこの学校の良さじゃないかな。

中戸川: やっぱり個性が強い分、初めて話した人から得るものが多いなというのを感じています。

校長: 一方で、同じ考え方を持っている人持っていない人との調整を図る力とか、どういふうにやればそこまでいけるかを図るマネジメント力を持つ人もいて。そういったところをそれぞれフル活用しながら課題解決

個性が集まるから、共に成長できる。

していく力っていうのが自治の力だと思います。

中戸川: 生徒主体の活動はやはり自治の精神と結びついてきますよね。それは生徒だけでできるものではなくて、先生側のささやかなバックアップがあって初めて生徒が自分のやりたいことを追求できるということが自治の精神だと思っています。高い沸点での実る話し合いが生徒同士できちんとできて、それから先生や生徒からのアドバイスをもらって活動を深めていけるので、生徒主体の活動を行う時には生徒同士の関わりがとても必要だし、それをしっかり行えているのがいいと思います。

校長: 先生方も、どうやったら生徒たちが一番伸びるかを考えてアドバイスや後押しをしている気がする。先生方が行っている事業も、安全安心とか予算とかいろいろなことを考えて計画を立てていると思うんだけど、自分たちだけじゃ世界が狭いこともあるから、生徒たちからの発言をもとに、視野を広げている部分もあるんじゃないかな。それはお互い様だったりもするかもね。

生徒の力と先生の力。互いがあるからこそ、成り立つ。

ことと生徒会や部活でやるのがとてもリンクしていると思うので、ぜひ有効活用したら面白いんじゃないかなとしばしば感じます。やはりそこが、深志の自治であり、深志の生徒の強みになると思います。

中戸川: 確かに今の探究活動って、多くの人が世の中について探究してると感じるんですけど、せっかく深志の伝統があるんだから、これを参考にして探究をしたらもっと面白そうだなとも思います。

校長: ただ深志のことっていうのはみんな興味関心が違うからね。それを調整していくのが、生徒会の大きな役割かもしれない。

中戸川: 生徒会を例に出すと、深志では中学校と違って先生の言う通りに仕事をするのではなく、先輩から話を聞いて自分で実行してみる、自分たちでスケジュールを管理して職員会に合わせて資料を作る、先生はあくまで出来上がったものに対してアドバイスをするだけという仕組みになっているところに自治を感じますね。普段の授業でも、先生からの一方的なアプローチではなく、生徒同士の意見交換も多くみられて自主性の高さを感じます。

校長: 一方で、自治によってみんながいろいろな新しいことに挑戦していくから、踏

襲されていく活動がいたずらに増えていくように見えるね。新体制の皆さんには自治の精神を生かして、時代にそぐわなくなった風習や活動にとられることなく、新しい挑戦をしていくスクラップ・アンド・ビルドを推し進めてほしいね。そういう、前例踏襲に負けずに課題を解決していく姿勢も自治じゃないかな。

中戸川: 伝統だから続けるというのは違いますからね。確かに、今は昔と比べて生徒会のしくみに存在する係の数が増えすぎているように思えるので、話し合ってみようと思います。

校長: 自治の根底には自由が流れていて、自由があるからさまざまな発想が出てくる。でも、その自由を守るための自治力が必要になってくる。

自分たちの自治は、自分たちで創り変える。

中戸川: 自治をコントロールするための自治ですね。深志生として生活していると当然として自治を使っている、日常生活として呼べないものになってしまっているのが自覚しにくいですが。

校長: 自治とは自由を守るためにあるものですよ。多分ね。自由は自治がないと崩壊してしまうものだから、先生と生徒がタッグを組んで、前例踏襲で思考を放棄したりせずにコントロールしていかないとイケない。それを見極めるのが自治に課せられた大きな課題だよ。



学びを究める。未来へ近づく。

深志高校の学びと卒業後の進路

教育課程

1年次は全員共通で文系・理系科目をバランスよく学び、学習の基礎を固めます。2年次からは人文科学(文系)、自然科学特別探究・自然科学(理系)の計3コースから選択し、進路に合わせてより応用・発展的な学習へ移行します。特に自然科学特別探究は理科の3領域全てを網羅しており、医学部医学科を志望する生徒や、大学で分野横断的な研究を行いたい生徒にとって、多面的で幅広い見方・考え方が育成できるコースとなっています。3年次は2年次の選択コースを継続しつつ、さらに各自の興味ある科目に絞ってより専門的な学習を進め、難関大学を視野に、必要とされる学力を身につけられるカリキュラムとなっています。

理系コースの先進的な学び

理科(生物) 青木 豪児 教諭

2年次から選択できる自然科学特別探究コースでは、理科の選択が物理・化学のほか、生物または地学基礎を履修でき、3年次には受験に必要な2科目を選択します。そのため理系の大学、例えば医療系の学部に進学した際に、物理も生物も必要となっても対応できる利点があります。また、同コースでは3年次に「理数探究基礎」にて、観察や実験に加えてデータ分析や統計処理まで学習します。



顕微鏡を用いて観察の様子

進学実績

令和5年度入試 大学進学実績

(令和5年4月現在 進学者のべ数、一部 抜粋) ()内既卒生

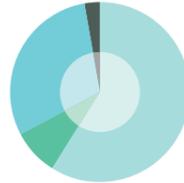
国公立大学	進学者数	私立大学	進学者数	医学部医学科	進学者数
北海道大学	13 (1)	青山学院大学	3 (1)	国立	
東北大学	6 (4)	慶應義塾大学	7 (2)	北海道大学	1
筑波大学	5 (1)	上智大学	1 (1)	弘前大学	2 (2)
千葉大学	3 (1)	中央大学	5 (2)	秋田大学	1 (1)
お茶の水女子大学	2	法政大学	2 (1)	富山大学	2 (2)
東京大学	3 (1)	明治大学	7 (3)	信州大学	12 (4)
東京外国語大学	1	立教大学	4 (2)	大阪大学	1
東京学芸大学	1	早稲田大学	8 (1)	鳥取大学	1 (1)
東京工業大学	1 (1)	同志社大学	4 (1)	島根大学	1
横浜国立大学	3 (2)	立命館大学	2	徳島大学	1
金沢大学	8 (1)			公立	
信州大学	38 (6)	福島県立医科大学	1	福島県立医科大学	1
名古屋大学	11 (1)	名古屋市立大学	2 (1)	名古屋市立大学	2 (1)
京都大学	4 (1)			私立	
大阪大学	5	獨協医科大学	2 (2)	獨協医科大学	2 (2)
神戸大学	1	杏林大学	1 (1)	杏林大学	1 (1)
九州大学	1	東海大学	1 (1)	東海大学	1 (1)
公立大学		藤田医科大学	1 (1)	藤田医科大学	1 (1)
東京都立大学	1	福岡大学	1 (1)	福岡大学	1 (1)
長野県看護大学	2				



最新の進路実績は学校ホームページで公開しています

令和4年度卒業生 現役進学者の進路先

■ 国立大学 … 58.9%
■ 公立大学 … 8.4
■ 私立大学 … 30.0
■ その他 … 2.6



令和5年度国公立大学進学者 学部別内訳

■ 経済学部 … 16名
■ 文・人文社会学部 … 15
■ 法学部 … 14
■ 教育学部 … 6
■ 外国語学部 … 4
■ 総合文系 … 1
■ 体育 … 1
■ 海外 … 1
■ その他 … 10

■ 医学部 … 26名
■ 工学部 … 25
■ 理工学部 … 14
■ 薬学部 … 11
■ 理学部 … 8
■ 総合理系 … 6
■ 農学部 … 3
■ 芸術・デザイン … 3
■ 情報・システム学部 … 2



令和5年度 入学生教育課程表

*が付いた科目は選択科目 ※2年次の自然科学コースの理科はAまたはBを選択

年次	共通	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学II	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	*音楽I	*美術I	*書道I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I	総合的な探究の時間
		2	2	2	2	2	3	1	2	2	2	2	1	2			4	2	2	2
2年	人文科学	論理国語	古典探究	国語探究		*地理探究 *日本史探究 *世界史探究 から2科目	公共	数学II	数学B	数学C	地学基礎	体育	保健	*音楽II	*美術II	*書道II	英語コミュニケーションII	論理・表現II		総合的な探究の時間
	1	3	1		6	2	3	2	1	2	2	1	2			4	2		1	
	自然科学特別探究	論理国語	古典探究	国語探究	*地理探究 *日本史探究 *世界史探究	公共	数学II	数学III	数学B	数学C	物理基礎	物理	化学	*生物 *地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II		総合的な探究の時間
1	2	1	2	2	3	1	2	1	2	2	2	2	1		4	2		1		
自然科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理探究 *日本史探究 *世界史探究	公共	数学II	数学III	数学B	数学C	A 物理基礎 B 化学	A 物理 B 生物	A 化学 B 地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II		総合的な探究の時間		
1	3	1	2	2	4	1	2	1	2	2	2	2	1	4	2		1			
3年	人文科学	論理国語	古典探究	国語探究		*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済 から2科目	数学探究B			*化学基礎探究 *生物基礎探究 *地学基礎探究 から2科目	体育	メディア表現	英語コミュニケーションIII	論理・表現III		総合的な探究の時間				
	2	4	1		6	5	4	3	1	4	2	1								
	自然科学特別探究	論理国語	古典探究	国語探究	*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済	数学III	数学C	数学探究A	*物理 *生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	基礎数探究						
2	3	3	3	1	4	4	3	3	4	2	1									
自然科学	論理国語	古典探究	国語探究	*地理研究 *日本史研究 *世界史研究 *政治・経済	数学III	数学C	数学探究A	*物理 *生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	基礎数探究							
2	3	3	3	1	4	4	3	3	4	2	1									

計 34単位

計 33単位

入学及び1年次にかかる諸費用(令和5年入学生)

入学料	5,650円
授業料	118,800円 (就学支援金受給者は実質無料)
学校徴収金	186,595円 (学年会費、スキー教室等の積立金、PTA会費、生徒会費、クラブ振興費、同窓会入会金など)

卒業した先輩から受検生の皆さんへ

勉学と好きなことのバランスを取って



たかの ひろき
高野 緋紗さん
神戸大学 医学部 進学

深志はさまざまな部活があるため、勉強を頑張りがりながら、自分がやりたいことに打ち込める環境があることが魅力だと思います。深志でメリハリのつけ方を身につけられたことで、大学では勉強だけでなく、部活や趣味など毎日の活動すべてを楽しんでいます。中学3年生の皆さんは、どうしたら好きなことをしつつ合格できるのか

を考えてみてほしいです。趣味や遊びを受験終了までずっと我慢するのではなく、好きなことと勉強のバランスを取ってほしいです。勉強は入学後もずっと続きます。好きなことを大切にしながら、自分のなりたい高校生活を送れるよう頑張ってください。

世の中の事象を探る “探究”

答えのないさまざまな事柄に対して、生徒自らが課題を設定し、仮説を立て、実証を行いながら解決方法を考えるのが「探究」の時間です。全生徒が取り組む学びの実践です。

自分の「楽しい」を貫くのが一番の探究



探究発表学年最優秀賞
あらい だいと
新井 大登さん

深志高校の探究は、みんなが自分のやりたいことを貫いているというのが素晴らしい点だと思います。僕は昔から昆虫が好きだったので、「昆虫食」をテーマとして食べ比べや料理の開発といった活動を行ったものの、どうしても進まない時があった。それでも同じテーマの友達と採集に

行ったりだとか、そういった楽しさが、ゴールの見えない探究の原動力になりました。昆虫食は見た目が最も大事でしたね。探究はプレゼン力が大事になるのでその点も良い経験になりますね。



「自分で考えて行動する」生活を!



にしまき かずや
西牧 和哉さん
千葉大学 法政経学部 進学

とにかく自由なところが深志の一番の魅力だと思います。生徒たちはそれぞれ個性があって、みんなが自分の信じる価値観をちゃんと持っている、さまざまな考え方や価値観にたくさん触られます! 何にも縛られないから、勉強でも部活でもその他のことでも自分がしたいことをとことんできます。深志での生活では

「自分で考えて行動する」ことが多かったおかげで、戸惑うことなく大学生活を送れている気がします。深志が良いところであることは卒業生の僕が保証します。そしてここに入学するために辛い受験を乗り越える価値があるということも保証します。中学3年生の皆さん、楽しい高校生活のために頑張ってください!

ひとことアピール

しょうもない事を死ぬほど全力でやるところがいい!

ひとことアドバイス

できるだけ周りとは比べないでコツコツ努力が大切!

ひとことアピール

先生方が本当に神。人生の生き抜き方や、教科書には載っていないような事実を持論も交えて伝えてくれる。

ひとことアドバイス

早めに勉強した方が総合テストで結果が出やすい。もし結果がすぐになくても諦めずに勉強すること!

ひとことアピール

生徒一人一人個性があって居心地がいいです!

ひとことアドバイス

国語・数学・英語は、他と比べて成績が伸びるのに時間がかかる。3科目のうち、2科目は得意にしておくとマジで楽。



▲入学式



◀対面式

入学式/対面式/2・3年整理テスト/縮小とんぼ祭

〈縮小とんぼ祭〉
入学してすぐに行われる縮小とんぼ祭。新1年生が各部活動の発表や展示を見て、自分の入る部活動を選びます。

新生活のスタート!



中夜祭▶

とんぼ祭/夏休み/特編授業

〈とんぼ祭〉
深志の「自治」の集大成となるのがこのとんぼ祭です。仲間と一から創り上げる非日常は、一生の思い出となること間違いなし!

炎嵐では炎おしも熱い思いが語られる!



▲炎嵐

ファッションショー▶



▲軽音楽部発表



▲キャンドルアート



▼広島平和記念公園を訪問

あっという間の3年間。夢に向かって出発!



卒業式

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

折衝会/中間考査/中信総体

〈折衝会〉
生徒会予算約650万円の使い道を生徒自らが決定する。「自治の精神」があらわれた行事。この会で活動の本質が問われます。



▲3年生が遠足で名古屋港水族館へ

1・2年整理テスト/3年実力テスト/1年キャリア研修

中学生体験入学/合唱コンクール/中間考査/信大連携ゼミスタート

〈信大連携ゼミ〉
1年次に行われる信大連携ゼミ。年に4回ほど、興味のある分野の講義を信大の先生から受けることができます。進路の決定や探究活動のヒントになるかもしれません!



信大連携ゼミ▶

全校クラスマッチ

いざ本番! クラス一丸となれ!



◀合唱コンクール

1・2年期末考査/3年実力テスト

〈中間・期末考査〉
深志高校では、年6回の定期考査があります。考査期間中には各部活動も休みとなり、おのの勉強に励みます。

中間考査/大学入試共通テスト/1年スキー・スノボ教室



みんなで上達を目指す!!

学年末考査/特編授業/大学入試二次試験

〈特編授業〉
年2回の特編授業。怠けてしまいがちなこれらの時期、勉強と向き合う時間があることは、あなたの高校生活をより意義深いものにしてくれることでしょう。

これが深志の高校生活
12 months

Enjoy School Life!

部活動

19の運動部、33の文化部で、生徒が一人ひとりの目標に向かって励んでいます。



運動協議会

空手道部・弓道部・剣道部・女子硬式庭球部・男子硬式庭球部・サッカー部・山岳部・水泳部・ソフトテニス部・卓球部・ダブルダッチ部・女子バスケットボール部・男子バスケットボール部・バドミントン部・女子バレーボール部・男子バレーボール部・フットサル部・野球部・陸上競技部



学芸協議会

アカシア会・アコギ部・英語研究会・演劇部・音楽部・化学会(化学會)・家庭生活愛好部・華道部・ギター部・棋道部・軽音楽部・香道部・ゴーロア会・茶道部・写真研究会・書道部・心理研究部・吹奏楽部・数学研究会・ダンス部・地学会・鉄道研究会・独語研究会・特撮ヒーロー研究会・博物館・文学部・漫画研究会・Quiz研究会・競技かるた愛好会・政治経済会・放送愛好会・地歴会・物理研究会

部活動紹介ページ





編集後記

ここまで見てくださってありがとうございます！

昨年度、このパンフレット制作の係が設置され、先輩の意志を引き継いだメンバー4人が主となり制作しました。今年のパンフレット制作は、中学3年生がこの松本深志高校に入学したくなるような内容やデザインを目指し、去年のパンフレットのどこがよかったのか、改善点をどのように変更するのか、追加すべき事柄はあるのかなど、メンバー4人で案を出し合うところから始まりました。そしてそこから、先生方、企業の方との打ち合わせで内容、

レイアウト等を決めていきました。メンバー全員がパンフレット制作に関わったことがなく、最初は行き詰まることも多かったのですが、打ち合わせ、さらには先輩方のアドバイスなどによって徐々に意見がまとまり、形になっていきました。パンフレットの構成を決めていく過程で、制作の難しさや責任の重大さを感じることもありました。しかし出来上がっていくにつれ、多くの方と協力して作り上げることの楽しさ、やりがいを感じるようになりました。松本深志高校は、自治という伝統のも

とで自分のやりたいことを、高いレベルで思う存分突き詰めることができる高校だと思います。このパンフレットが少しでも中学3年生の手助けになれたのなら、幸いです。

最後に、パンフレット制作に関わってくださったすべての皆さん、本当にありがとうございました！



問い合わせ先

長野県松本深志高等学校

〒390-8603 長野県松本市蟻ヶ崎3-8-1
TEL: 0263-32-0003 / FAX: 0263-37-1071



ホームページ



生徒会本部
Instagram